

紀尾井ホール室内管弦楽団 特別演奏会

KCO名曲スペシャル

ニューイヤークンサート 2026

指揮・ヴァイオリン
KCO名誉指揮者

ライナー・ホーネック

Rainer Honeck, KCO Conductor Emeritus
Conductor & Violin

2026
1/25 日
14時開演

14:00 on Sunday, January 25th, 2026

サントリーホール
大ホール

at Suntory Hall

※会場アクセス: 六本木一丁目駅 徒歩約5分
溜池山王駅 徒歩約10分

ミンクス/ランチベリー Léon Minkus/John Lanchbery
バレエ《ドン・キホーテ》から
from Ballet «Don Quixote»

モーツァルト Wolfgang Amadeus Mozart
ヴァイオリン協奏曲第3番ト長調 K.216
Violin Concerto No. 3 in G major K. 216

ホイベルガー Richard Heuberger
喜歌劇《オペラ舞踏会》op.40～序曲
Operetta «Der Opernball» op. 40 - Overture

ヨーゼフ・シュトラウス Josef Strauss
ワルツ《トランスアクツィオン》op.184
Transaktionen, Walzer op. 184

ボルカ・マズルカ《燃える恋》op.129
Brennende Liebe, Polka Mazur op. 129

ヨハン・シュトラウス2世 Johann Strauss II
ボルカ・シュネル《観光列車》op.281
Vergnügungszug, Polka schnell op. 281

ワルツ《酒、女、歌》op.333
Wein, Weib und Gesang, Walzer op. 333

チャイコフスキー Pyotr Ilyich Tchaikovsky
バレエ《白鳥の湖》op.20から
from Ballet «Swan Lake» op. 20

フルトイフェル Émile Waldteufel
《ベオビル》
Beobite, pizzicato

ヨハン・シュトラウス1世 Johann Strauss I
シュペルル・ギャロップ op.42
Spert-Galopp op. 42

ギャロップ《ため息》op.9
Seufzer-Galopp op. 9

エドゥアルト・シュトラウス Eduard Strauss
ボルカ・シュネル《ウィーンよ、全てのものの上にあれ!》op.172
Wien über alles, Polka schnell op. 172

料金(消費税込)

プラチナ席 12,000円 S席 8,000円 A席 6,500円
B席 5,000円 U29 A席 2,000円

当日会場価格は各券種+500円となります(各種割引の対象外)

※料金は税込みです。本紙掲載の料金のほか、所定の手数料がかかります。手数料はお支払方法により異なります。

※U29は公演当日に29歳以下の方を対象とする優待料金です。取扱いは紀尾井ホールウェブチケットのみで、枚数には制限があります。詳しくは日本製鉄紀尾井ホールウェブサイトをご覧ください。

発売日

2025年9月26日(金) 正午



文化財団

令和7年度劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

《こども招待》小学生～18歳以下無料ご招待 ※詳細は裏面をご参照ください。

チケット取扱い

紀尾井ホールウェブチケット <https://kioihall.jp/tickets>

操作方法については、ヘルプデスク 0570-550372
(火～金 12時～16時)へお問合せください。

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017
(10時～18時 年末年始・休館日を除く) suntory.jp/HALL/

チケットぴあ <https://t.pia.jp> [Pコード:305-882]

イープラス <https://eplus.jp>

CNプレイガイド 0570-08-9999 (10時～18時 年中無休)
<https://www.cnplayguide.com/>



※出演者・曲目は予告なく変更となる場合があります。

※小学生のご鑑賞には保護者(成人)のご同伴をお願いします。

※乳幼児等未就学の方のご同伴・ご入場はご遠慮ください。

※不測の事態で公演中止となる可能性があります。その場合はウェブサイトにてお知らせいたします。公演中止の場合に限り、チケットご購入者に券面表示金額にて払戻しいたします。

にっぽんせいてつ

[主催] 公益財団法人日本製鉄文化財団

[協賛] 日鉄ソリューションズ株式会社

日鉄ソリューションズ プレゼンツ 紀尾井ホール室内管弦楽団 特別演奏会
KCO名曲スペシャル ニューイヤー・コンサート 2026

恒例となった紀尾井ホール室内管弦楽団のニューイヤー・コンサート。4回目を迎える2026年も、KCOニューイヤーらしい最高のクオリティとここでしか聴けないプログラムをご用意しました。前半ではホーネックの独奏でモーツァルトのヴァイオリン協奏曲第3番、後半ではホイベルガーのオペレッタ《オペラ舞踏会》の華々しい序曲から、ヨーゼフ・シュトラウスの7大ワルツのひとつでシンフォニックな世界が広がる《トランスアクツィオン》、同じくヨーゼフがひと夏の妻との別離の苦しみを描いたボルカ・マズルカ《燃える恋》、ロッシーニの《ウィリアム・テル》が引用されるヨハン・シュトラウス1世《シュペルル・ギャロップ》、ブ람スやワーグナーも愛したというヨハン・シュトラウス2世の名作ワルツ《酒・女・歌》など盛り沢山にお贈りします。ワルツではホーネックが指揮とヴァイオリンを兼ねる“Stehgeiger”スタイルもお楽しみください。そのほかにもピッツィカートがチャーミングなワルトイフェルの《ベオビル》や、エドワルト・シュトラウスのボルカ・シュネル《ウィーンよ、全てのものの上にあれ！》など、珍しい作品もちりばめました。さらに今回はテーマのひとつに“バレエ”を挙げ、生誕200周年のミンクスの《ドン・キホーテ》と、このジャンルの最高傑作であるチャイコフスキーの《白鳥の湖》の抜粋もお聴きいただけます。《白鳥の湖》ではコンサートマスターのバラホフスキーの華麗なソロにもご期待ください。



指揮・ヴァイオリン

ライナー・ホーネック (紀尾井ホール室内管弦楽団名誉指揮者) Rainer Honeck, KCO Conductor Emeritus, Conductor & Violin

©ヒダキトモコ

1961年オーストリア生まれ。ウィーン国立音楽大学で学び、カール・ベーム基金の奨学金を得て、1979年よりウィーン国立歌劇場管弦楽団およびウィーン・フィルハーモニー管弦楽団に参加。1981年に同歌劇場管に正式入団し、1984年に同歌劇場管のコンサートマスターに就任およびウィーン・フィルに入団。1992年からはウィーン・フィルのコンサートマスターに就任し、現在に至る。また、ソリストとしてこれまでにウィーン・フィル、ロンドン響、ピッツバーグ響、マリンスキー響などの著名オーケストラや、プロムシュテット、ピシュコフ、アダム・フィッシャー、ガッティ、ゲルギエフ、ハーディング、マンフレート・ホーネック、ヤンソンス、ムーティ、オロスコ=エストラーダ、キリル・ペトレンコ、ティルソン・トーマス、ドホナーニ、パレンボイムらと共演している。室内楽奏者としては、ウィーン・ヴィルトゥオーゼン、ウィーン弦楽ブリステン、アンサンブル・ウィーンのリーダーを歴任。現在は2008年に創設されたウィーン=ベルリン室内管のコンサートマスターを務めている。近年では指揮者としても活動しており、これまでにマルメ響、ヴッパータール響、マカオ管、国立台湾響のほか、日本では名古屋フィル、読売日響、山形響、新日本フィルなどを指揮。紀尾井ホール室内管弦楽団には旧紀尾井シンフォニエッタ東京時代の2008年に初登場。2017年4月～2022年3月紀尾井ホール室内管弦楽団第2代首席指揮者を務め、現在名誉指揮者。使用楽器は、オーストリア国立銀行から貸与されている1725年製ストラディヴァリウス「シャコンヌ」。

紀尾井ホール室内管弦楽団 (室内オーケストラ) Kioi Hall Chamber Orchestra Tokyo



©武藤章

1995年日本製鉄紀尾井ホール開館と同時に国内外の名門オーケストラの主力楽員やソリスト、室内楽奏者、指導者として第一線で活躍する演奏家から成る「紀尾井シンフォニエッタ東京」として発足。数多くの著名な音楽家たちとの共演を経て、我が国を代表する演奏団体として、高い演奏技術とアンサンブル能力に裏打ちされた豊かな音楽性を誇っている。また欧州ツアー(2000年)、ドレスデン音楽祭出演(2005年)、米国公演(2012年)、別府アルゲリッチ音楽祭(2015年、2016年)、東京・春・音楽祭(2016年、2019年、2025年)、いしかわ・金沢「風と緑の楽都」音楽祭(2018年)など、国内外で積極的な演奏活動を行ってきた。2017年4月、団体名を「紀尾井ホール室内管弦楽団」に改称。同時に「求心力」と「発信力」、「洗練された音楽作り」を目指しライナー・ホーネックを首席指揮者に迎えた。2022年4月より、第3代首席指揮者としてトレヴァー・ピノックが就任。

《こども招待》のごあんない

文 化 庁 令和7年度劇場・音楽堂等の子供鑑賞体験支援事業

【小学生～18歳以下無料招待】

本公演は文化庁の文化芸術振興費補助金事業として、小学生以上18歳以下の方を無料でご招待します。また保護者も半額でご鑑賞いただけます。

対象：小学生以上18歳以下(2007(平成19)年4月2日～2019(平成31)年4月1日生まれ)の方。

同伴保護者(19歳以上)は半額4,000円(S席のみ)。

申込開始：2025年9月26日(金)正午(12時)

※お申込みは先着順です。枚数制限あり・定員に達し次第受付終了。

招待座席数：こども招待126席 同伴保護者 32席

申込方法：紀尾井ホールウェブチケット

<https://kioihall.jp/tickets>

にアクセスしてお申込みください。



日本製鉄文化財団 日本製鉄紀尾井ホールでは、皆さまからのご支援をお待ちしております。
＜紀尾井サポートシステム(寄附会員制度)＞はこちら ⇒



● 日本製鉄文化財団の公益事業にご支援いただいている企業および個人の皆さまです

紀尾井サポートシステム会員(五十音順「株式会社」等表記及び敬称略)

《特別協賛会員》 住友商事/日鉄ソリューションズ/三井不動産/三井物産/三菱商事/三菱地所

《みやび会員》 伊藤忠商事/大島造船所/大林組/鹿島建設/商船三井/菅原/住友商事/日本郵船/丸紅/三井住友銀行/三井住友信託銀行/三井不動産/三井物産/三菱商事/三菱地所/メタルワン ほか匿名2社

《ひびき会員》 オカムラ/高砂熱学工業/竹中工務店/東京きらぼしフィナンシャルグループ/みずほ証券/山下設計

《みどり会員》 青鬼運送/赤坂維新院/今治造船/ヴァートル/エーケーディ/住原冷熱システム/ザ・キャピトルホテル 東急/三協/清水建設/上智大学/大成建設/千代田商事/テュイスト・ライフ/東京ガーデンテラス紀尾井町/東芝ライテック/永田音響設計/ニュー・オータニ/ハウス食品グループ本社/バナソニック/三菱UFJ銀行/三菱UFJ信託銀行/三菱UFJモルガン・スタンレー証券/ミュージション/明治舞台/ヤマハサウンドシステム/ワークショップ21

《あおい会員》 青木陽介/浅沼雄二/浅見 恵/石崎智代/石田昌也/磯部治生/伊藤真理子/上野真志/馬屋原貴行/江幡 淳/大内裕子/大垣尚司/大久保なほ子/太田清史/小川 侃/小倉 ヒロ・ミハエル/角田実内愛/糟谷敏秀/片山國正/片山能輔/加藤巻恵/加藤優一/金井俊樹/神川典久/川口祥代/菊池恒雄/木谷 昭/楠野貞夫/栗山信子/河野紗妃/小坂部恵子/小林雅紀/斎藤公善/坂詰貴司/坂根和子/佐久間雄行/佐野千紘/佐部いく子/柴田雅美/清水 正/清水多美子/清水康子/白土英明/新角卓也/鈴木順一/鈴木 幸/鈴木 亮/高下謙也/高杉哲夫/田中 進/田頭亜里/中尾武彦/中塚一雄/中西達郎/中村健司/中村昌子/中山昌樹/原田清朗/藤村行俊/北條哲也/堀川将史/牧本恵美子/松枝 力/松尾芳樹/真野美千代/丸井正樹/水口美輝/宮輪永世/宮島正次/宮田直子/宮武悦子/宮原 薫/宮本信幸/ミューズ M/村上喜代次/村上敏子/持留宗一郎/茂手木優輝/八木一夫/八木晶子/矢田部靖子/山内寿実/山口 彰/山口 聡/横手 聡/吉田季光/渡邊一夫/渡辺由香里 ほか匿名43名 計239口 (2025年8月1日現在)

日鉄ソリューションズ株式会社

Social Value Producer with Digital

デジタルの力で社会の未来を描き、実現する

NS Solutions